

ハイブリッド型車いすクッション



アルファプラ ソラ クッション



取扱説明書

PDF ファイル P2~P17

メンテナンスマニュアル

PDF ファイル P18~P29

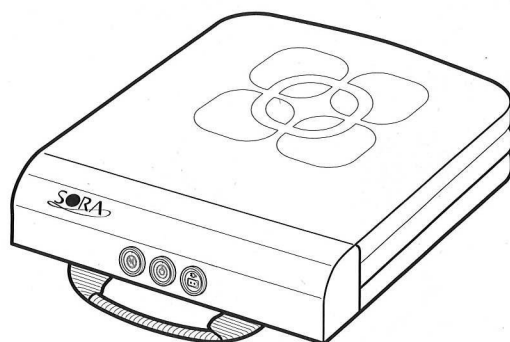
取扱説明書

車いす用クッション

アルファプラ ソラ クッション

NK-TC36型 NK-TC40型

SORA





もくじ

安全上のご注意	2~4
各部のなまえ	5
ご使用の前に	6~7
ご使用方法	8~10
お手入れ	11~12
保管方法	12
廃棄するときのお願い	13
故障かな?と思ったら	14
仕様・別売り部品	15
保証とアフターサービス	16






安全上のご注意 (必ずお守りください)

- この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


■表示の説明


 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害（家屋・家財）の発生が想定される危害・損害の程度。

■図記号の説明

 必ず守る	「強制」 (必ずしてください) を示します。
 禁止	「禁止」 (しないでください) を示します。  「水ぬれ禁止」  「ぬれ手禁止」  「分解禁止」

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。


警告

 必ず守る	<p>医師の治療を受けている方、あるいは、臀部・大腿部に床ずれ・創傷などのある方は、必ず医師、看護師、理学療法士、作業療法士などの専門家に相談のうえ使用する。また、使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は、すぐに使用を中止して専門家に相談する。 (症状悪化・事故の原因)</p>
	<p>次のような医療電気機器との併用は避ける。もしくは、必ず医師または電気機器の製造元に相談のうえ使用する。 (誤作動の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医療電気機器 ●心電計などの装着型の医療電気機器
	<p>電磁障害の影響を及ぼす機器と併用はしない。 (故障の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電位治療器 ●マイクロ波治療器など
	<p>動かなくなったり異常がある場合は、すぐに使用を中止する。 (感電・漏電・ショートなどによる火災の原因) お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。</p>
	<p>お手入れの際は必ず運転を停止し、電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜く。 (感電・けがの原因)</p>

安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告



禁止

交流100-240V以外では使用しない。
(火災・感電の原因)

電源アダプターのコードが損傷するようなことはしない。(傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、クッション本体・電源アダプターなどに巻きつける、重い物を乗せる、はさみ込む、加工するなど)
(火災・感電の原因)

電源アダプターのコードや電源プラグに異常がある場合は使用しない。(傷がある、コンセントの差し込みがゆるい、器具用プラグと本体ソケットの差し込みがゆるいときなど)
(感電・ショート・発火の原因)

器具用プラグ、電源プラグに金属(ヘアピンなど)やゴミを付着させない。
(感電・ショート・発火の原因)

子供をクッションで遊ばせない。
(けが・故障の原因)

充電中に車いすの移動はしない。
(事故・けが・故障・断線の原因)



水ぬれ禁止

雨天の野外で使用しない。また、湿気の多い場所での使用や保管はしない。
(感電・ショート・発火の原因)

クッション本体、電源アダプターは水洗いしない。また、水につけたり、水をかけたりしない。(感電・ショートの原因)



ぬれ手禁止

電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
(感電の原因)



分解禁止

分解、改造、修理をしない。
(火災・感電・けがの原因)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

注意



必ず守る

電源プラグ、器具用プラグは、コンセント、本体ソケットの奥まで確実に差し込む。
(感電・ショート・発火の原因)

電源アダプターのコードは足を引っ掛けないように設置する。
(けがの原因)

器具用プラグを抜くときはコードを持たずに先端のプラグを持って引き抜く。
(感電・ショート・発火の原因)

充電後は電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜く。
(絶縁劣化による感電、漏電火災の原因)

付属の電源アダプター以外は使用しない。また、付属の電源アダプターで他の商品を充電しない。(ショート・異常発熱による発火の原因)

夏季の車内など、高温になるところへ放置しない。
(故障の原因)

複数人での同時使用や、重い物を持って使用しない。
(故障の原因)

火気の近くで使用しない。
(火災・感電の原因)

刃物やとがった物で突きささない。
(けが・故障の原因)



禁止

カバーを無理に引っ張らない。
(けが・故障の原因)

ベンジン、シンナー等でふいたり、殺虫剤をかけたりしない。
(感電・引火・変形・変色の原因)

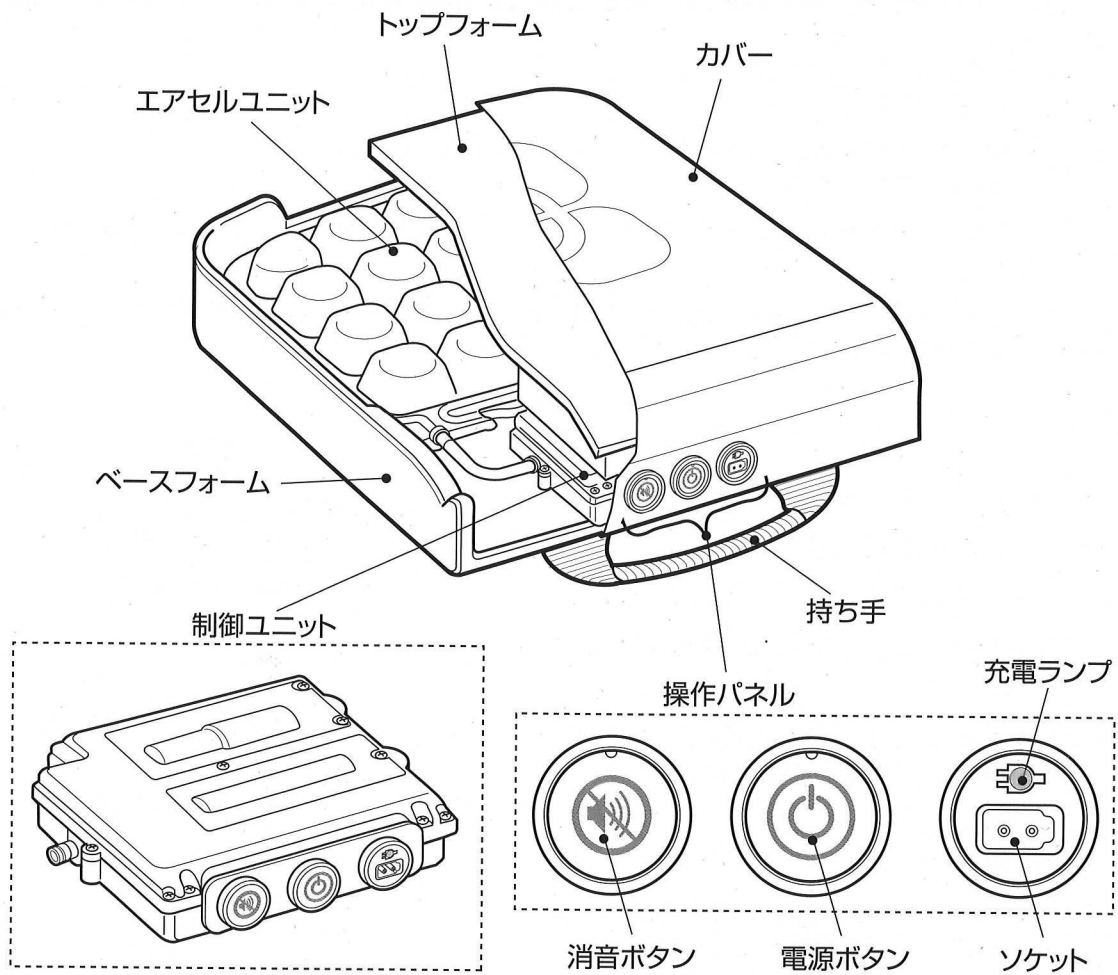
本製品の上に立たない。
(転倒してけがの原因)

背もたれとして使用しない。
(けが・故障の原因)

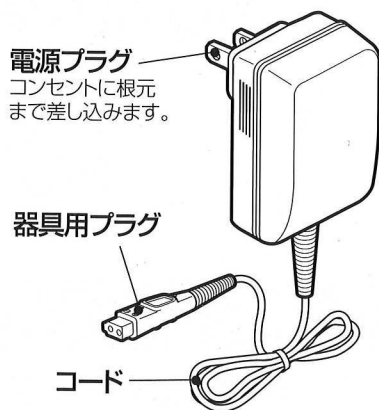
カバーをはずした状態や、カバーが破れて内部が露出したまま使用しない。
(事故・けがの原因)

各部のなまえ

クッション本体



付属品



電源アダプター

型番:KH-87

ご使用前に

初めてご使用になる前は、充電してください。

充電のしかた

⚠ 警告	交流100-240V以外で使用しない。 (感電・火災の原因)
	電源アダプターは濡れた手でコンセントに抜き差ししない。 (感電・けがの原因)
	電源アダプターは浴室など水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない。 (感電・ショートの原因)
⚠ 注意	付属の電源アダプター以外は使用しない。また、付属の電源アダプターで他の商品を充電しない。(ショート・異常発熱による発火の原因)

1 付属の電源アダプターをクッション本体とコンセントに接続します。

※電源は必ず交流100-240Vを使用してください。

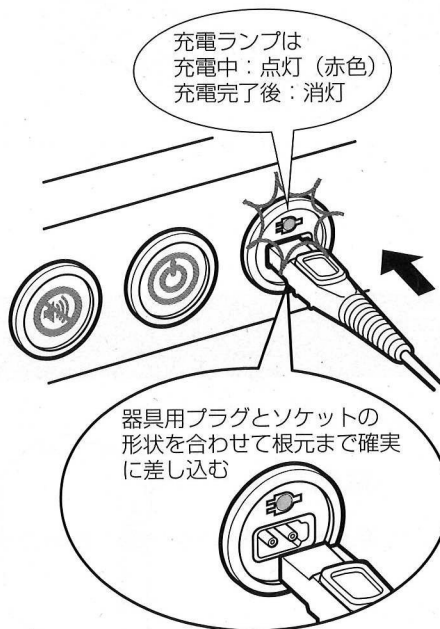
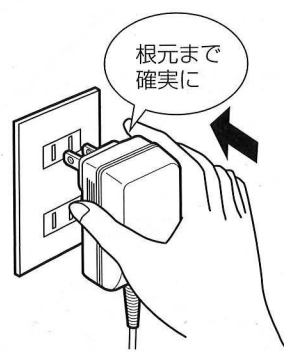
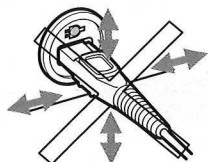
- 充電を開始すると充電ランプ(赤色)が点灯します。
- 電池切れの場合は、充電ランプが点灯するまで、数秒かかることがあります。

お願い

- 本体ソケットに水滴がついている場合は、必ずふき取ってください。
- 充電中、テレビなどに雑音が入る場合は、別のコンセントをご使用ください。

⚠ 注意

器具用プラグに衝撃を与えたり、強く引っ張ったりしない。
(故障・断線の原因)



充電中に「警告アラーム」が鳴る場合

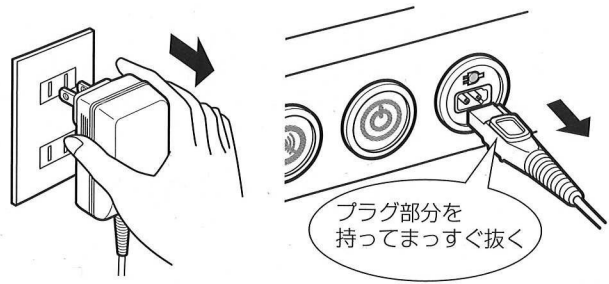
充電中に異常が発生した場合、「電源ボタン」と「充電ランプ」が交互に点滅し、「警告アラーム」が鳴ります。

🏠 充電を中止して、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

ご使用の前に

2 充電完了後、電源アダプターをコンセントとクッション本体から抜く。

- 充電が完了すると、充電ランプ(赤色)が消灯します。
- 充電中、電源アダプターが少し熱くなることがありますが異常ではありません。




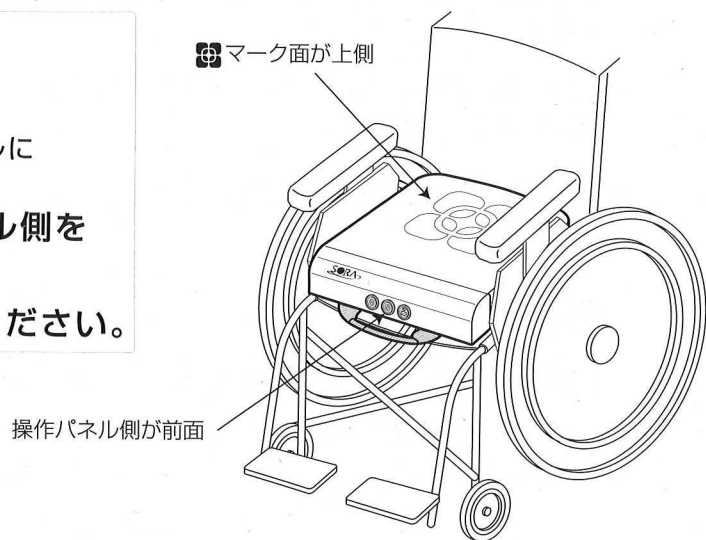
お知らせ

- 標準充電時間は約2.5時間です。
(周囲温度、電池の残量など、充電条件によっては、充電時間が前後する場合があります。)
- 1回の充電で約15時間使用できます。
(周囲温度が低いなど、使用条件によっては、使用時間が短くなる場合があります。)

車いすへの設置

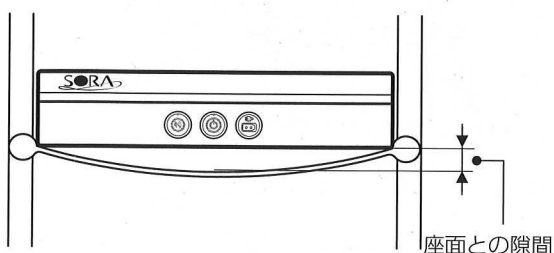
車いすは、本製品の機能を損なわないために、必ずフットレスト、アームレストの高さ調整機能付きのものを使用してください。

- 以下を確認してください。
 - ①カバーが破けていないこと
 - ②ファスナーがしまっていること
 - ③カバーのゴムパッキングが、操作パネルにしっかり装着されていること
-  マーク面を上にし、操作パネル側を前にして設置します。
- サイズが正しいことを確認してください。

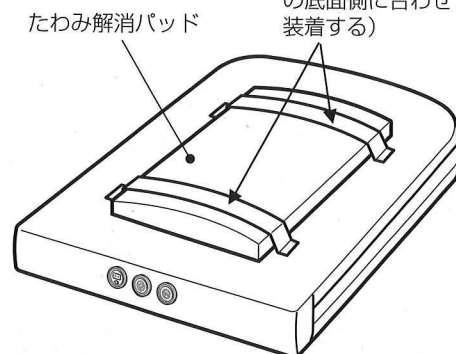


たわみ解消パッド(別売り品)について

車いす座面との間に隙間がある場合は、別売りの「たわみ解消パッド」を装着してください。(隙間で本クッションの機能が低下する可能性があります。)



底面の2本のベルトで装着する
(平らな面をクッションの底面側に合わせて装着する)



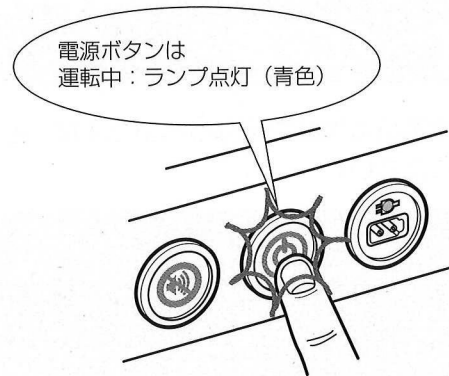
ご使用方法

⚠ 警告	本製品の使用に際しては、必ず医師、看護師、理学療法士、作業療法士などの専門家と相談のうえ使用する。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は、直ちに使用を中止して専門家に相談する。 (症状悪化・事故の原因)
	充電中の車いすの移動はしない。 (事故・けが・故障・断線の原因)

- 1 充電します。☞ 詳しくは、P6「充電のしかた」を確認してください。
- 2 クッション本体を車いすに設置します。☞ 詳しくは、P7「車いすへの設置」を確認してください。
- 3 クッションに座ります。

- 4 電源ボタンを押します。
※電源ボタンを押してすぐに使用できます。

- ピッと音が鳴り、電源ボタン(青色)が点灯します。
- ポンプが動作し、エアセルユニット内に空気が送り込まれます。
- 続いてエアセルの膨縮動作が始まります。

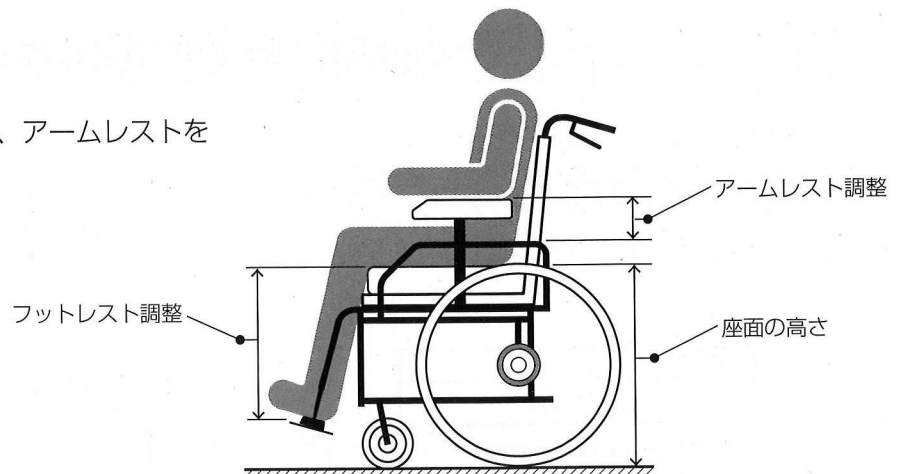


お知らせ

- 使用中に電源ボタン(青色)が点滅し、アラーム音が鳴った場合、充電の時期です。
☞ P10「充電の時期」を確認して、早めに充電してください。

- 5 車いすを調整します。

- 車いすのフットレスト、アームレストを調整します。

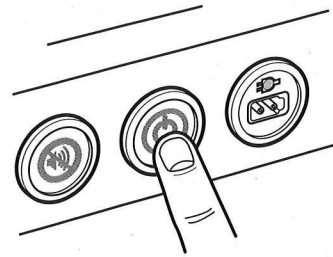


フットレスト、アームレストの調整は、理学療法士、作業療法士など専門家に相談することをおすすめします。

ご使用方法

6 運転を停止する場合。

- 電源ボタンを押すと運転を停止します。
- 電源ボタン(青色)が消灯します。




お知らせ

- 停止中はエアセル内の圧力が、低圧に保たれます。
(電源ボタン消灯後、運転音がする場合がありますが、異常ではありません。)

動作中に「警告アラーム」が鳴る場合

動作中に機器の異常が発生した場合、電源ボタンと充電ランプが同時に点滅し、「警告アラーム」が鳴ります。(動作は自動的に停止します。)

 使用を中止してお買い求めの販売店に修理を依頼してください。



警告

動かなくなったり異常がある場合は、すぐに使用を中止する。
(感電、漏電、ショートなどによる火災の原因)
お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

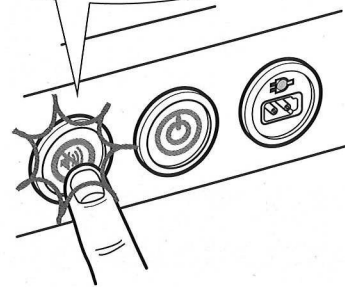
「消音設定」について。

- アラーム音が不要ない場合にご利用ください。

消音設定

- 消音ボタン(緑色)が点灯するまで押すと、アラーム音が鳴らない消音設定に切り替わります。

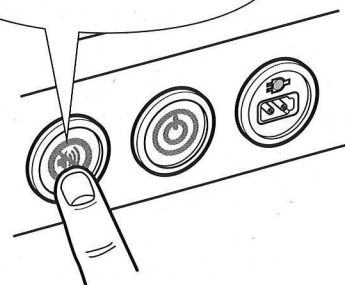
消音ボタンは
消音設定：ランプ点灯(緑色)
(一時消音は点灯しません)



消音設定の解除

- 消音ボタンをランプ(緑色)が消灯するまで押すと、消音設定が解除されます。

消音ボタンは
消音設定：ランプ消灯(緑色)



一時消音


- アラーム音鳴動中に消音ボタンを押すと、約10分間アラーム音が止まり、その後再びアラーム音が鳴ります。
(一時消音の場合、ランプは点灯しません。)

ご使用方法

充電の時期

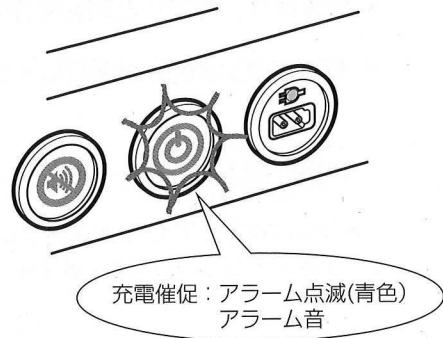
電池残量が少なくなると電源ボタン(青色)の点滅とアラーム音で充電催促のお知らせをします。

- 電源ボタン(青色)が点滅してから1~2時間で、過放電防止のため、自動的に停止します。(電源ボタンが消灯し、ボタン操作ができなくなります。)

 早めに充電してください。

お知らせ

- 停止中は、エアセル内の圧力が低圧に保たれます。(電源ボタンの消灯後、運転音がする場合がありますが、異常ではありません。)



「電池切れ」で停止した場合

充電しながら使用できます。(充電中に車いすの移動はしない。)

- ①電源アダプターをクッション本体とコンセントに接続して充電状態にします。
- ②電源ボタンを押して、運転を開始します。
 - ・電源ボタンが点滅している間は運転を開始しません。
 - ・充電時間は、標準充電時間より長くなります。

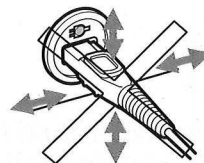
⚠ 注意

充電中に車いすの移動はしない。(事故・けが・故障・断線の原因)

足を引っ掛けないように設置する。(けが・故障の原因)

移乗の際は、器具用プラグを抜く。(足を引っ掛け、けが・故障の原因)

器具用プラグに重い物を乗せたり、衝撃を与えたり、強く引っ張ったりしない。(故障・断線の原因)



電池交換時期の目安

電池には寿命があります。

- 1回の充電でのご使用時間が短くなったり(最初の半分以下)、充電中に警告アラームが鳴った場合は、電池の寿命です。(毎日充電して、1.5~2年が目安です。)

 お買い求めの販売店に電池交換を依頼してください。

本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。性能を十分に発揮させるために次のことを守ってください。

- (1) 周囲温度が5℃以上、35℃未満で充電してください。電池の性質上、10~30℃以内での充電をおすすめします。低温や高温では、電池性能が低下したり、充電しない場合があります。
- (2) 乾燥した涼しい所で保管してください。40℃以上の暑い所や0℃以下の寒い所での保管は避けてください。
- (3) 3か月以上使用しない場合は、寿命を保つため半分程度の充電容量にしておくことが重要です。電池は使用していなくても自己放電しますので、半年に1回程度は電池容量がなくなるまで放電させた後、約1時間の充電をおすすめします。

お手入れ



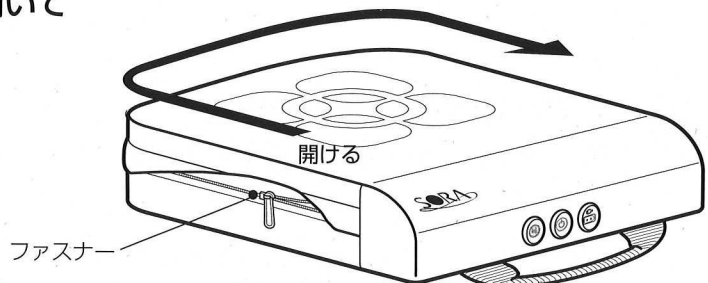
警告

お手入れの際は必ず運転を中止し、電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜く。
(感電・けがの原因)

クッション本体、電源アダプターは水洗いしない。
(感電・ショートの原因)

カバーのお手入れ

- ① クッション側面のファスナーを開いて
カバーをはずします。



- ② カバーを水またはぬるま湯で洗濯します。

汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で洗濯してください。
※洗濯後、洗剤が残らないようにすすいでください。

洗濯マーク



- ③ 陰干しして自然乾燥させます。

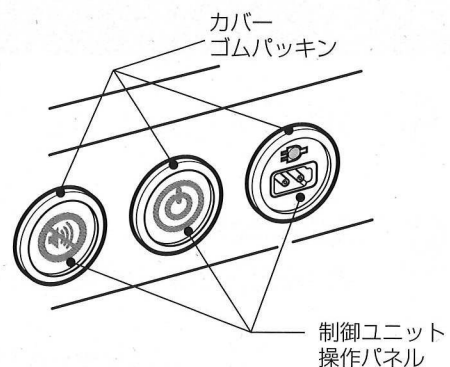
お願い

- ドライクリーニング、乾燥機は生地を傷めますので使用しないでください。
- タンブラー(*)での乾燥、スチームアイロン、スチームプレスは生地を傷める恐れがありますので避けてください。

*タンブラー：大きなドラムで攪拌しながら乾燥すること。

- ④ カバーを装着します。

カバーのゴムパッキンを操作パネルの溝にはめ込み、確実に装着してください。



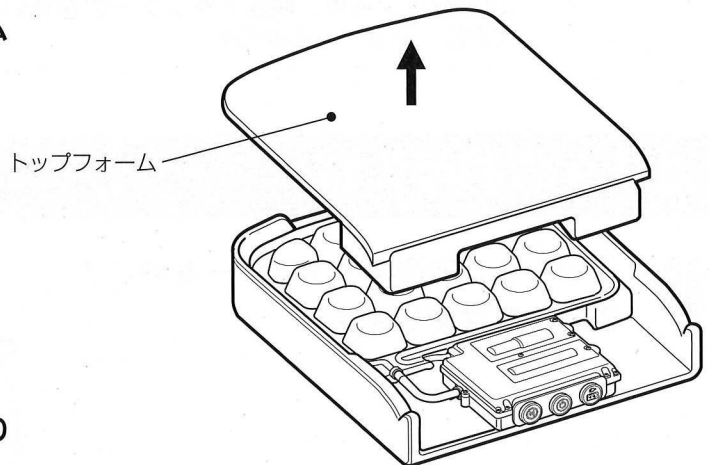
注意

ゴムパッキンが外れた状態で使用しない。
(浸水により故障する恐れ)

お手入れ

クッションのお手入れ

- ① カバーをはずし、トップフォームを取りはずします。

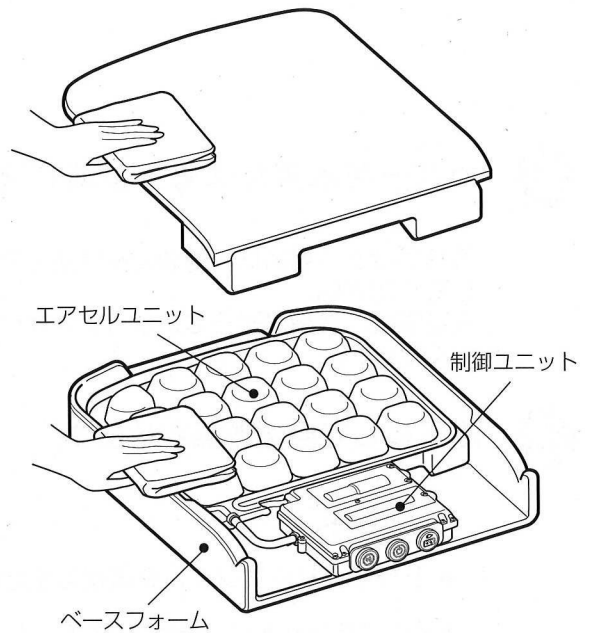


- ② 水またはぬるま湯を含ませて、固く絞った布で汚れをふき取ります。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふき取った後、乾いた布で洗剤が残らないようによくふき取ってください。

※トップフォーム、ベースフォームは、素材の特性上長期間使用すると黄変することがありますが、機能的には支障ありません。

※オートクレープ滅菌、オゾン消毒等は、機器を傷める恐れがありますので、しないでください。



⚠ 注意

エアセルユニット、制御ユニットは、ベースフォームから取りはずさないでください。
(接続部が破損する恐れ)

保管方法

- ① 湿気のない、涼しいところで保管してください。
- ② 長期間使用しない場合は、「お手入れ(P.11~12)」の要領で汚れやほこりを取り除き、凹凸のない安定したところに保管してください。

⚠ 注意

直射日光の当たるところ、ストーブの近くなど、高温になるところは避ける。
(生地の変色、変質の原因)

夏季の車内など、高温になるところへ放置しない。(故障の原因)

本体の上に重い物を乗せない。(けが、故障の原因)

小さな子供の手の届くところに置かない。(事故、けがの原因)

廃棄するときのお願い



警告

廃棄するとき以外は機器を分解しない。

- この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取りはずし、リサイクル協力店へお持ちいただくか、お買い求めの販売店にご相談ください。リサイクルへのご協力をお願いいたします。



Li-ion00

リチウムイオン電池
はリサイクルへ

リサイクル協力店の詳細は、一般社団法人
JBRCのホームページをご参照ください。
<http://www.jbrc.com>

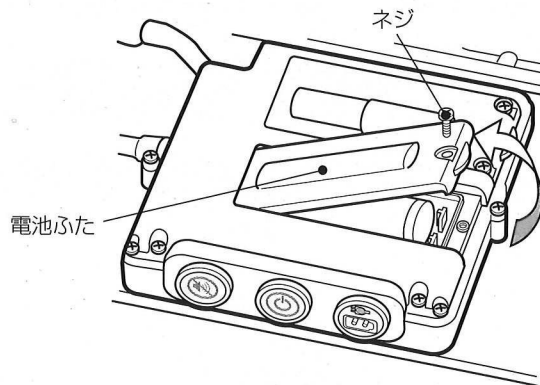
- リチウムイオン電池以外にも、リサイクル可能な部品が含まれています。リチウムイオン電池以外の部品の廃棄に際しましては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。

リチウムイオン電池の取りはずしかた

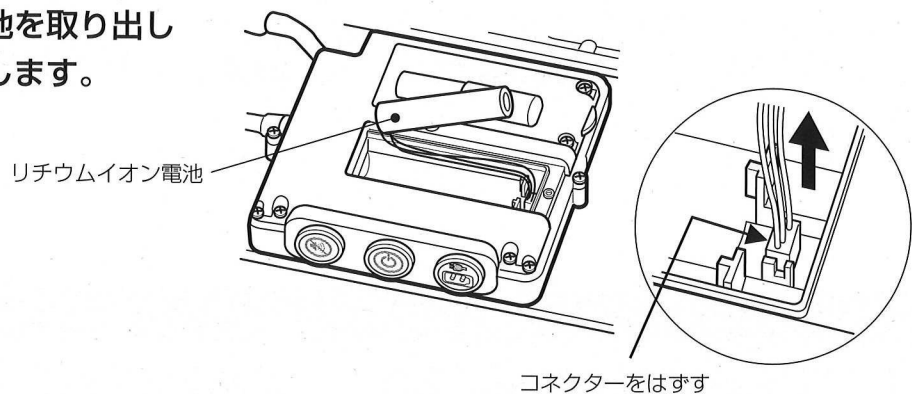
- 1 電源ボタン(青色)が消灯するまで運転し、リチウムイオン電池を放電させる。

- 2 カバー、トップフォームをはずします。

- 3 制御ユニットの電池ふたを取りはずします。
電池ふたのネジ1本を(+)ドライバーではずします。



- 4 リチウムイオン電池を取り出しコネクターをはずします。



故障かな？と思ったら

症状	点検項目	処置
①動作しない	●電源ボタンのランプが点灯していますか？	<input type="checkbox"/> 電源ボタンを押して、運転(ランプ点灯)状態にしてください。
	●電源ボタンを押してランプが点灯しますか？	<input type="checkbox"/> 充電してください。
	●警告アラームが鳴っていませんか？	<input type="checkbox"/> 修理を依頼してください。
②充電できない	●電源アダプターが抜けていませんか？	<input type="checkbox"/> 電源アダプターを本体とコンセントに差し込んでください。
	●充電ランプは点灯していますか？	<input type="checkbox"/> 電源アダプターの修理を依頼してください。
	●充電中警告アラームが鳴っていませんか？	<input type="checkbox"/> 修理を依頼してください。
③使用時間が短い	●1回の充電での使用時間を調べる。	<input type="checkbox"/> P10「電池交換時期の目安」を確認のうえ、販売店に電池の交換を依頼してください。
④「ボタン」操作ができない	●充電は切れていませんか？	<input type="checkbox"/> 充電してください。



以上の処置で直らなかった場合、またはその他の症状の場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

ボタンの点灯・点滅、アラームでお知らせする内容一覧表

ボタン	ランプの状態	アラーム音	お知らせする内容
電源ボタン	点灯	—	運転中
	点滅	鳴動	充電時期
	充電ランプと同時点滅	鳴動	機器の異常 <input type="checkbox"/> 修理を依頼してください。
	充電ランプと交互点滅	鳴動	充電の異常 <input type="checkbox"/> 修理を依頼してください。
消音ボタン	点灯	—	消音設定

長年ご使用のクッションの点検を！

こんな症状はありませんか？
<ul style="list-style-type: none"> ●電源アダプターが異常に熱くなる。 ●本体が変形していたり、こげくさい。 ●その他の異常、故障がある。



ご使用中止
故障や事故防止のため、運転を停止して使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

仕様

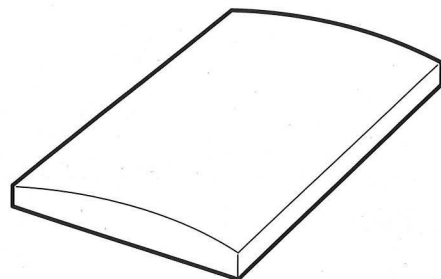
※サイズ、質量は目安の数値です。

型番		NK-TC36	NK-TC40	
クッション本体	電源	蓄電池 (リチウムイオン電池 DC 3.7V 2450mAh) 1個		
	充電時間	約2.5時間		
	サイズ	幅36cm×長41cm×厚8cm	幅40cm×長42cm×厚8cm	
	質量	約1.4kg	約1.5kg	
	エアセルユニット	材質	ポリウレタンフィルム	
	トップフォーム ベースフォーム	材質	ポリウレタンフォーム	
	カバー	材質	[天面・側面] 表面：ポリエステル 100% 裏面：ポリウレタン 100% [底面] 表面：塩化ビニール 100% 裏面：ポリエステル 65% 綿 35%	
	制御ユニット	材質	ケース：ABS樹脂	
電源アダプター (KH-87)	電源	AC 100-240V, 50-60Hz 共用		
	コードの長さ	約1.4m		
	質量	約80g		

別売り部品 (付属していません)

※サイズ、質量は目安の数値です。

商品名	アルファプラ ソラ クッション用 たわみ解消パッド
型番	NK-TC-P1
サイズ	幅20cm×長30cm×厚2.5cm
質量	約160g
材質	ポリウレタンフォーム



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

- この商品には保証書がついています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店」などの記載をお確かめの上、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるときは

14ページの「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、直らなかった場合は、ご使用を中止して、お買い求めの販売店にご相談ください。

■保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 補修用性能部品は製造打ち切り後、6年間保有しています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

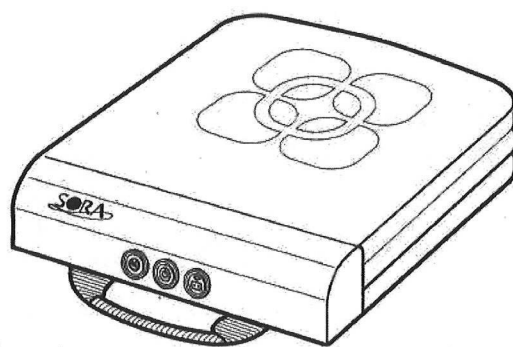
(販売店)

車いす用クッション

NK-TC36 型 NK-TC40 型 メンテナンスマニュアル



アルファプラ ソラ クッション



目 次

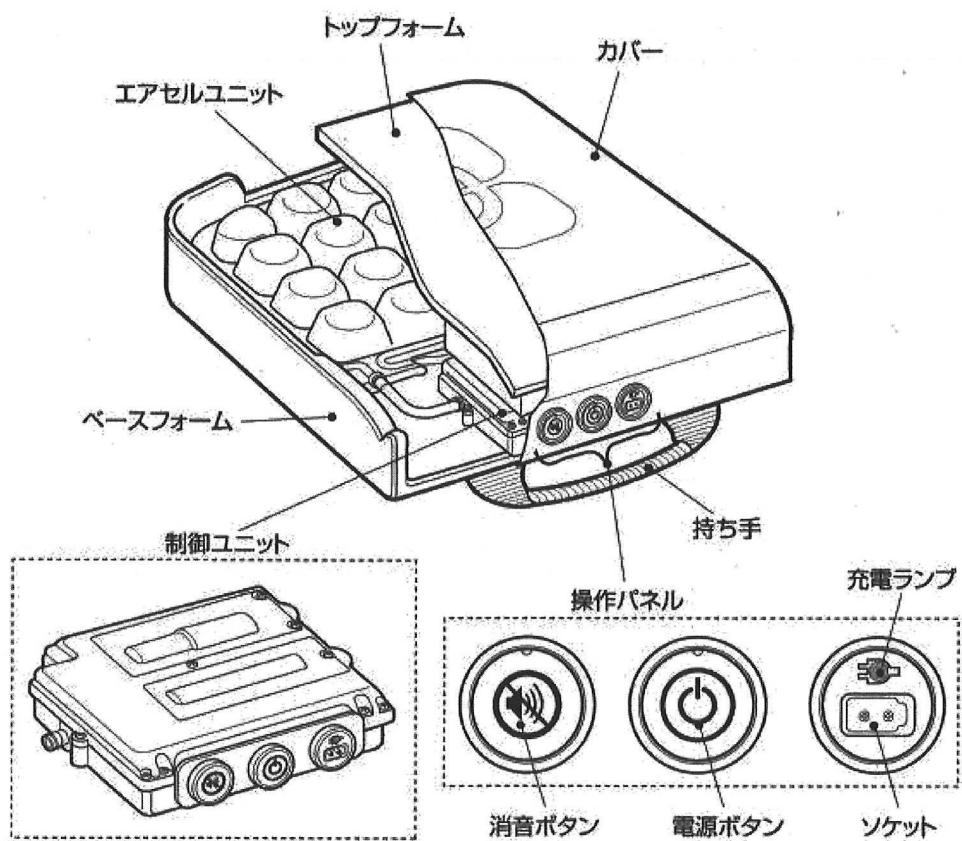
1. 仕様	2
2. 各部の名称	3
3. ポンプ動作の確認方法	4
4. 充電の確認方法	5
5. 清掃と消毒	5～6
取りはずし方	5
清掃	6
消毒	6
6. 電池の交換方法	6～7
7. エアーポンプの交換方法	7
8. サービス部品一覧表	8
9. 本体展開図	9
10. 梱包展開図	9
11. 故障かな？と思ったら	10
付表-1 動作確認中電源ボタンと充電ランプが 同時点滅した場合	11
付表-2 充電中電源ボタンと充電ランプが 交互点滅した場合	11

1. 仕様

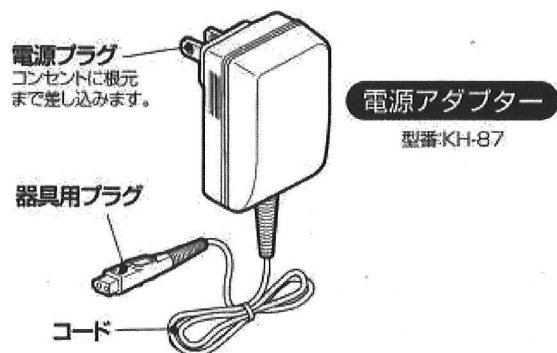
型番		NK-TC36	NK-TC40	
クッション ヨン 本体	電源	蓄電池(リチウムイオン電池 DC3.7V 2450mAh)1個		
	充電時間	約2.5時間		
	サイズ	幅36cm×長41cm×厚8cm	幅40cm×長42cm×厚8cm	
	質量	約1.4Kg	約1.5Kg	
	エアセルユニット	材質	ポリウレタンフィルム	
	トップフォーム ベースフォーム	材質	ポリウレタンフォーム	
	カバー	材質	[天面・側面] 表面：ポリエステル100% 裏面：ポリウレタン100% [底面] 表面：塩化ビニール100% 裏面：ポリエステル65%綿35%	
	制御ユニット	材質	ケース：ABS樹脂	
電源アダプター (KH-87)	電源	AC100-240V,50-60Hz 共用		
	コード長さ	約1.4m		
	質量	約80g		
別売り部品 たわみ解消ハット (NK-TC-P1)	サイズ	幅20cm×長30cm×厚2.5cm		
	質量	約160g		
	材質	ポリウレタンフォーム		

2. 各部の名称

クッション本体

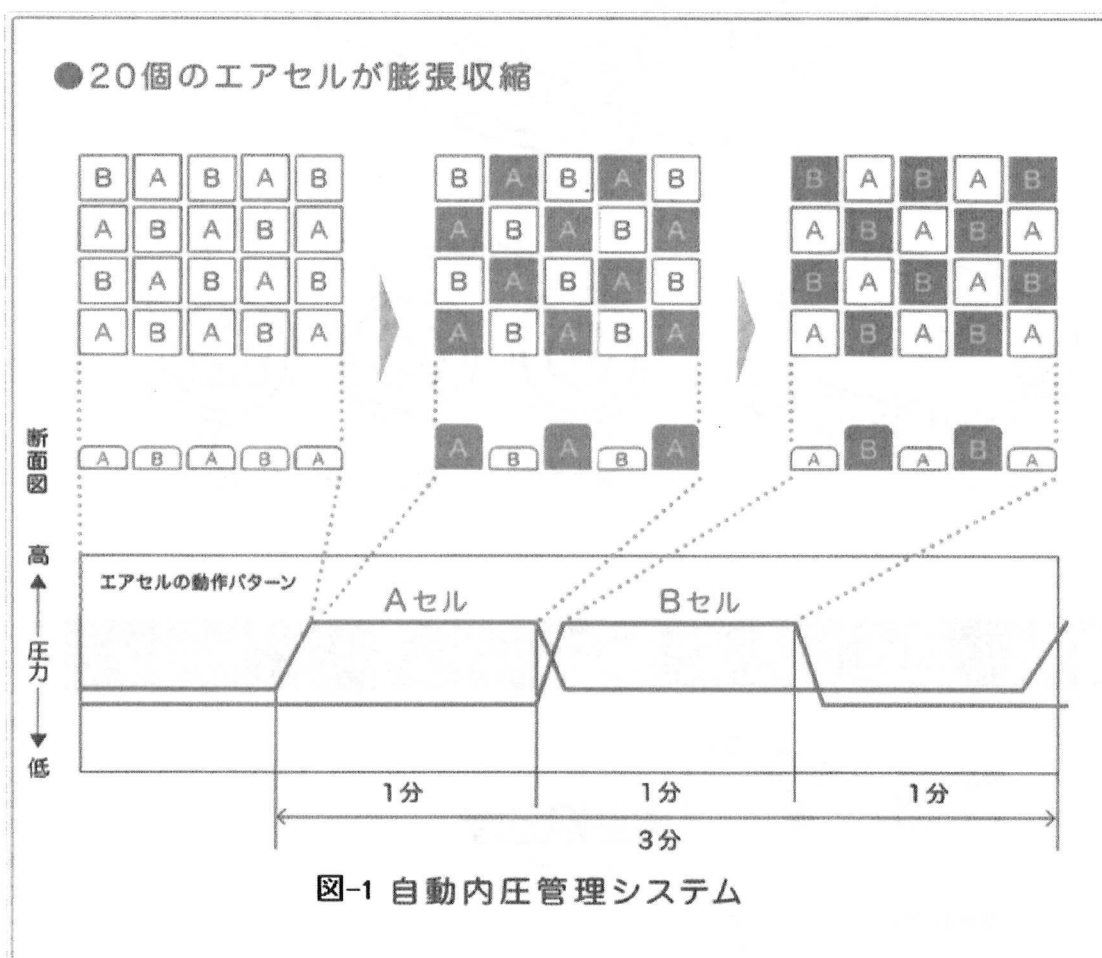


付属品



3. 動作の確認方法

- ①カバー、トップフォームを取り外します。
- ②制御ユニットとエアセルユニットの接続チューブが折れたりつぶれていないか確認してください。
- ③電源ボタンを押します。→ 点灯しない場合は充電してください。
- ④運転を開始します。
- (⑤消音ボタンが点灯している場合は、消音ボタンを押して消灯します。)
- ⑥ポンプが動作し、エアセルユニット内に空気が送り込まれます。
- ⑦図-1の動作パターンでエアセルの膨張収縮を繰り返します。



- ⑧エアセルユニットを手で押え、膨張収縮の動きを確認します。
 - ⑨3分以上動作し、アラーム音が鳴らなければ正常です。
 - ⑩故障の場合、ボタンの点滅（電源ボタンと充電ランプが同時点滅）とアラーム音でお知らせします。
- ➡ P 1 1 [付表-1] に従って修理、部品交換を行ってください。
- ⑪確認後は、電源ボタンを押し、電源をOFFにします。

4. 充電の確認方法

- ①付属の電源アダプターをクッション本体とコンセントに接続し、充電状態にします。
- ②充電ランプ（赤色）が点灯し、充電を開始します。
- ③約2.5時間で充電が完了し、充電ランプ（赤色）が消灯すれば正常です。
（周囲温度、電池の残量など、充電条件によっては、充電時間が前後する場合があります。）
- ④故障の場合、ボタンの点滅（電源ボタンと充電ランプが交互点滅）とアラーム音でお知らせします。

⇒ P11 [付表-2] に従って修理、部品交換を行ってください。

電池交換時期の目安

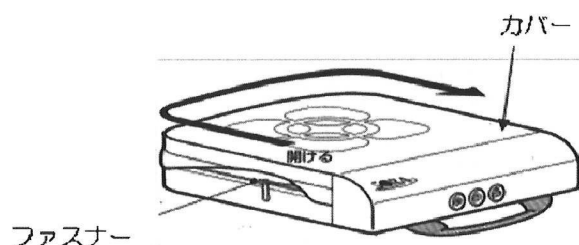
充電中警告アラームが鳴った場合、1回の充電での使用時間が8時間以下の場合、リチウムイオン電池の寿命です。電池を交換してください。

5. 清掃と消毒

■取りはずし方

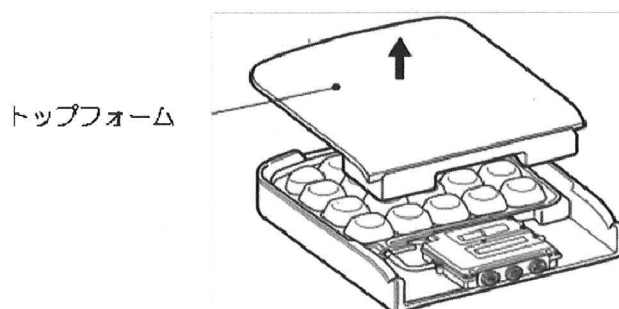
①カバー

- ・クッション側面のファスナーを開いてはずします。



②トップフォーム

- ・カバーをはずすと取り出せます。

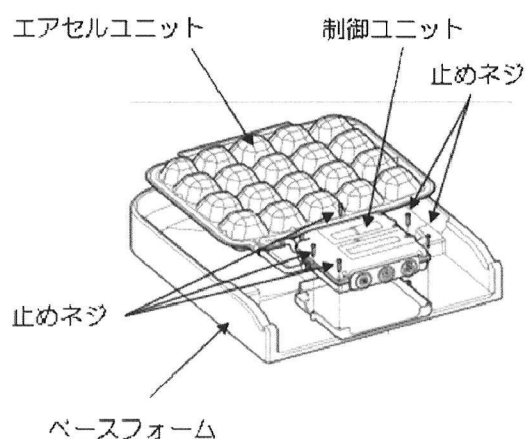


③制御ユニット、エアセルユニット

- ・エアセルユニットは、制御ユニットにチューブで連結しています。制御ユニットは、ベースフォームにネジ止め（5ヶ所）されていますので、止めネジをはずし、ベースフォームから制御ユニットとエアセルユニットを一緒に取り外します。

（注意）

- ・エアセルユニットと制御ユニットの接続チューブははずさないでください。



■清掃（洗浄・清拭）

（１）カバー

- ・水温約40℃、中性洗剤で手洗いします。
- ・乾燥は、陰干しして自然乾燥させます。
タンブラーでの乾燥やスチームアイロン、スチームプレスは使用しないでください。
- ・清拭に使用可能な消毒剤（要希釈）：エタノール、次亜塩素酸ナトリウム

（２）トップフォーム、エアセルユニット、制御ユニット、ベースフォーム

- ・水を含ませて固く絞った布で汚れをふき取ります。
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふき取った後、乾いた布で洗剤が残らないようによくふき取ってください。

（注意）

- ・トップフォーム、ベースフォームは素材の特性上、長期間使用すると黄変します。

■オゾン消毒

〔装置〕：オゾンガス発生装置および、専用ルーム

〔オゾンCT値〕：2,000～3,000 PPM・MIN

（オゾン濃度ほぼ10PPMを5時間かけた値）

（手ふき消毒）

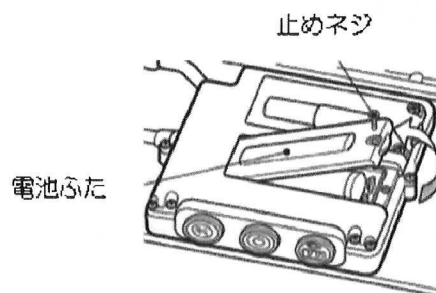
- ・手ふき消毒する場合は、アルコールを使用します。
ただし、制御ユニットは、アルコールは使用できませんので、水または、中性洗剤を含ませて固く絞った布を使用してください。

6. 電池の交換方法

（１）カバー、トップフォームを取り外します。

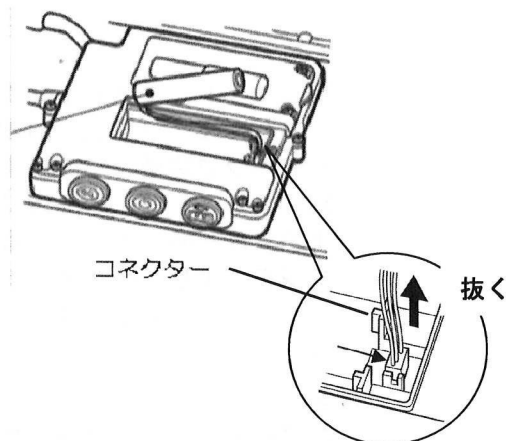
（２）制御ユニットの電池ふたを取り外します。

- ・電池ふたのネジを（+）ドライバーではずします。



（３）リチウムイオン電池を取り出しコネクターを抜きます。

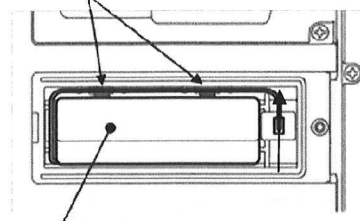
リチウムイオン電池



- (4) 新しい電池のコネクターを接続します。
 ・コネクターは確実に差し込んでください。

- (5) 電池のリード線をケースのガイドリブにリブセットし、電池ふたを取付け、ネジ止めします。

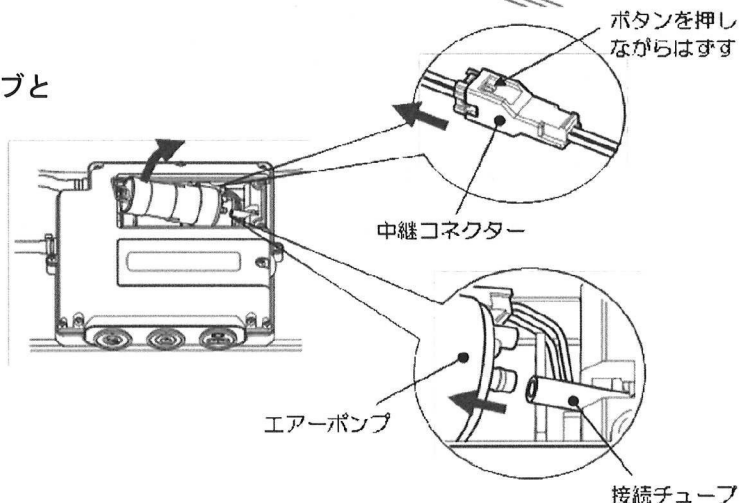
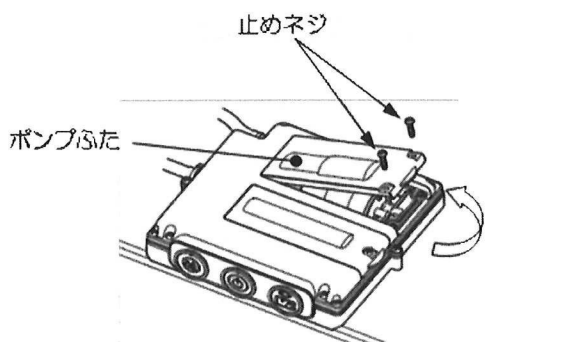
リード線をガイドリブにリブセットする



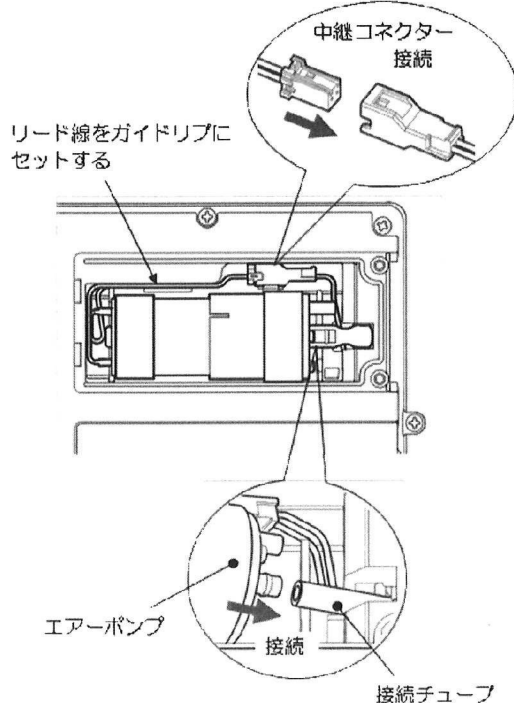
リチウムイオン電池 コネクター接続

7. エアーポンプの交換方法

- (1) カバー、トップフォームを取り外します。
- (2) 制御ユニットのポンプふたを取り外します。
 ・ポンプふたのネジ2本を (+) ドライバーではずします。
- (3) エアーポンプを取り出し、接続チューブと中継コネクターをはずします。



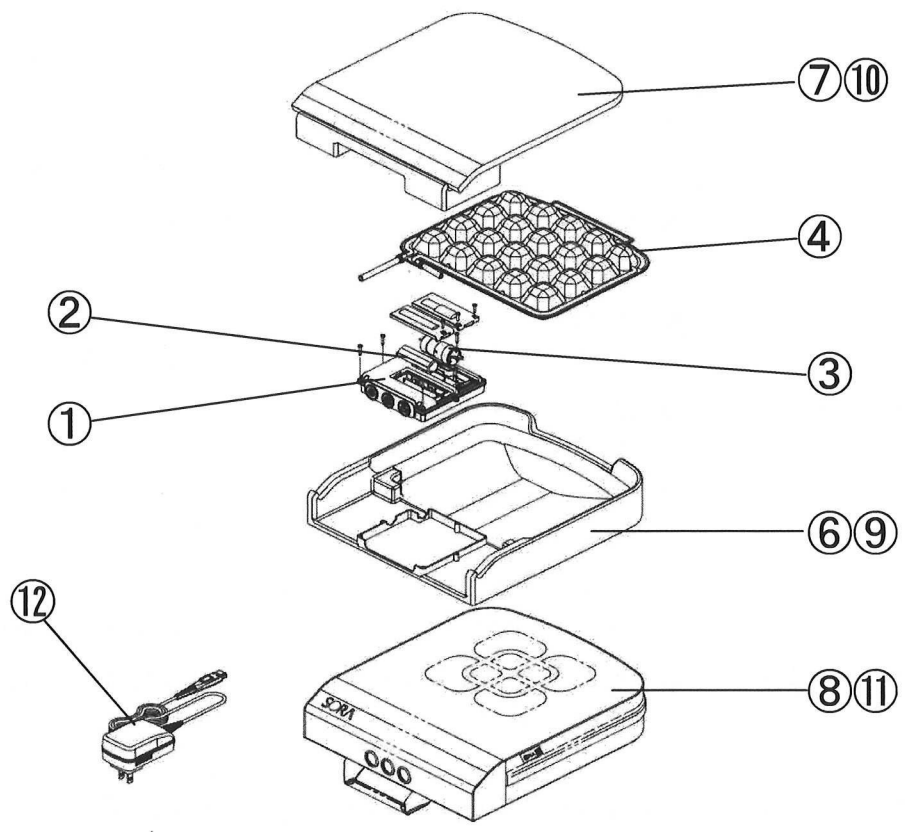
- (4) 新しいエアーポンプに接続チューブを接続します。
 ・接続チューブは確実に差し込んでください。
- (5) 中継コネクターを接続します。
 ・コネクターは確実に差し込んでください。
- (6) エアーポンプのリード線をケースのガイドリブにセットし、ポンプふたを取付け、ネジ止めします。



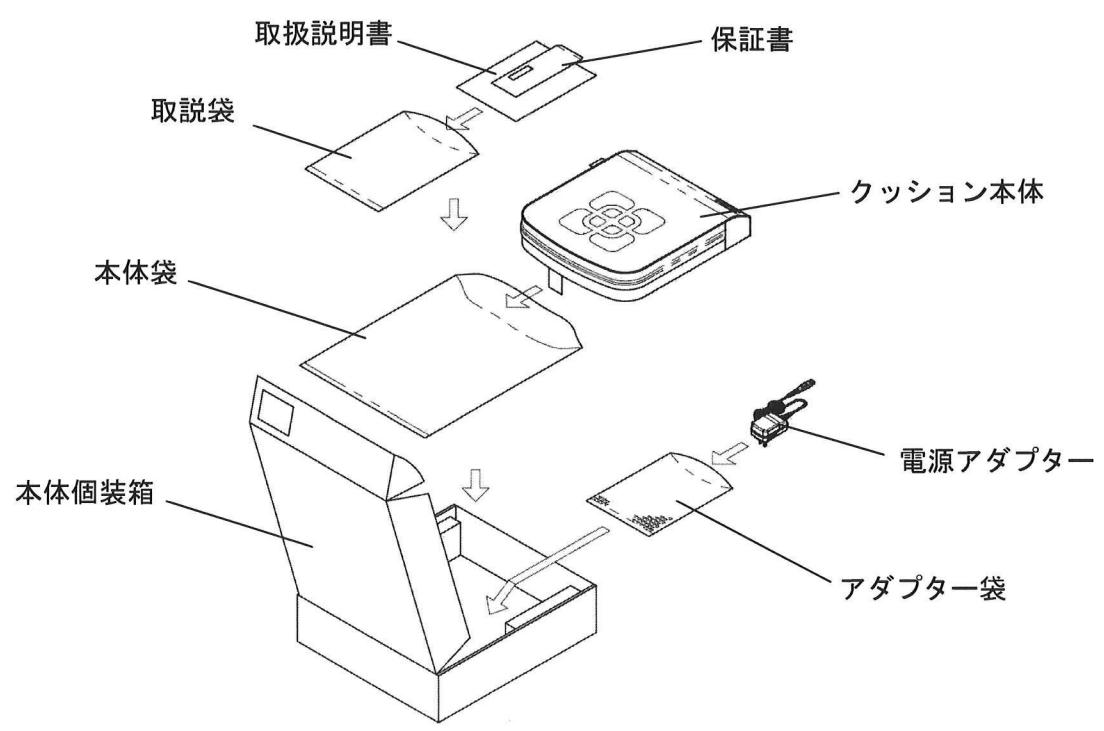
8. サービス部品一覧表

番号	部品名	部品コード	セット 数 量	備 考
①-1	制御ユニット	NK-TC-001-1	1	(共用)
①-2	制御ユニット (リチウム電池無し)	NK-TC-001-2	1	リチウム電池無し (共用)
①-3	制御ユニット (リチウム電池・エアポンプ無し)	NK-TC-001-3	1	リチウム電池・エアポンプ無し (共用)
②	リチウム電池	NK-TC-002	1	(共用)
③	エアポンプ	NK-TC-003	1	(共用)
④	セルユニットクミ	NK-TC-004	1	結束バンド(2本)付 (共用)
⑤	トリセツNK-TC	NK-TC-005	1	(共用)
⑥	ベースフォームTC40	NK-TC40-001	1	(NK-TC40専用)
⑦	トップフォームTC40	NK-TC40-002	1	(NK-TC40専用)
⑧	カバーTC40	NK-TC40-003	1	(NK-TC40専用)
⑨	ベースフォームTC36	NK-TC36-001	1	(NK-TC36専用)
⑩	トップフォームTC36	NK-TC36-002	1	(NK-TC36専用)
⑪	カバーTC36	NK-TC36-003	1	(NK-TC36専用)
⑫	電源アダプター	NK-TC-006	1	(共用)

9. 本体展開図



10. 梱包展開図



11. 故障かな?と思ったら

症状	点検項目	処置
①動作しない	●「電源ボタン」のランプが点灯していますか?	☞ 「電源ボタン」を押して、運転(ランプ点灯)状態にしてください。
	●「電源ボタン」を押してランプが点灯しますか?	☞ 充電してください。
	●「警告アラーム」が鳴っていませんか?	☞ P 1 1 [付表-1] に従って修理、部品交換を行ってください。
②充電できない	●電源アダプターが抜けていませんか?	☞ 電源アダプターを本体とコンセントに差し込んでください。
	●充電ランプは点灯していますか?	☞ 電源アダプターを交換してください。
	●充電中「警告アラーム」が鳴っていませんか?	☞ P 1 1 [付表-2] に従って修理、部品交換を行ってください。
③使用時間が短い	●1回の充電での使用時間を調べる	☞ 「電池交換時期の目安」を確認のうえ、電池の交換をしてください。
④「ボタン」操作ができない	●充電は切れていませんか?	☞ 充電してください。

付表-1 動作確認中に電源ボタンと充電ランプが同時点滅した場合

電源ボタンと充電ランプが同時点滅



症 状	故障の内容	アラーム発動時間	処 置	アラーム解除方法
①動作しない	・エアポンプ故障 (モータロック・断線)	運転開始から 5秒以内	エアポンプ交換	電源ボタン OFF
	・制御ユニット内回路故障		制御ユニット交換	
②エアセル内圧が所定の圧力にならない (上がらない)	・エアポンプ寿命 (能力低下)	運転開始から90秒	エアポンプ交換	リチウム電池 取り外し
	・エアセルの破れ		エアセルユニット交換	
	・エアセル接続チューブのはずれ		エアセルユニット接続チューブを確実に接続	
	・制御ユニット内装部品故障		制御ユニット交換	
③エアセル内圧が高圧から低圧にならない (下がらない)	・制御ユニット内装部品故障	運転開始から50秒	制御ユニット交換	

付表-2 充電中に電源ボタンと充電ランプが交互点滅した場合

電源ボタンと充電ランプが交互点滅



症 状	故障の内容	アラーム発動時間	処 置	アラーム解除方法
①充電できない	・リチウム電池寿命 (充電開始時、所定の電池電圧にならない)	充電開始から90秒	リチウム電池交換	電源アダプターを抜き 電源ボタン OFF
	・高温下での充電	温度40℃検知から 60分	室温5～35℃で再充電	
	・電池異常による電池温度上昇		リチウム電池交換	

株式会社タイカ 〒125-0054 東京都葛飾区高砂5-39-4 Tel.03-5648-6630 Fax.03-5648-6640